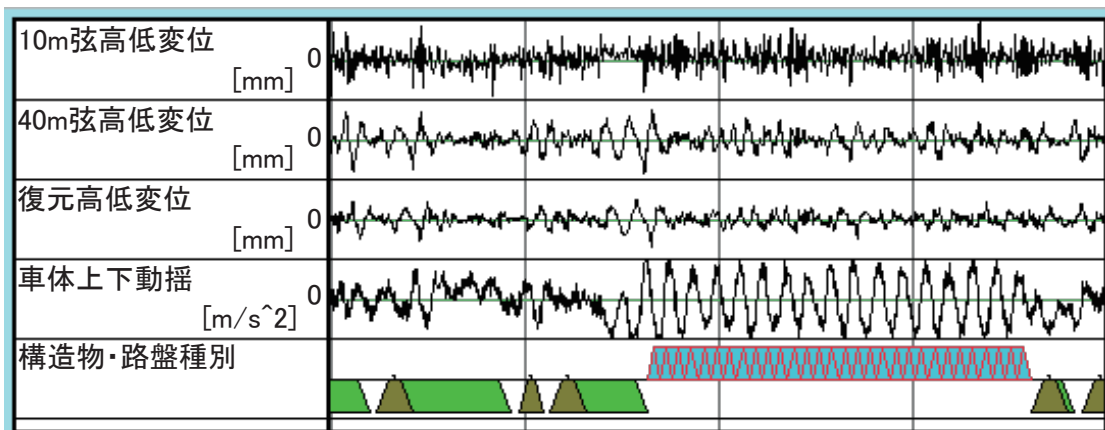


# 軌道保守管理データベース システム「LABOCS Ver.4.0」

LABOCS Ver.4.0 / Database System  
for Railway Track Maintenance Management

## 【概要】

軌道変位や車両動揺などの測定データと線路形状・軌道構造等の各種環境データをチャート表示するためのソフトウェアで、JR会社および一部の民鉄に導入済みです。データのチャート表示の他、様々な波形データの分析・加工が可能です。この度バージョンアップを行い、64bitOSのWindows7/8にも対応いたしました。



LABOCSによるチャート表示例

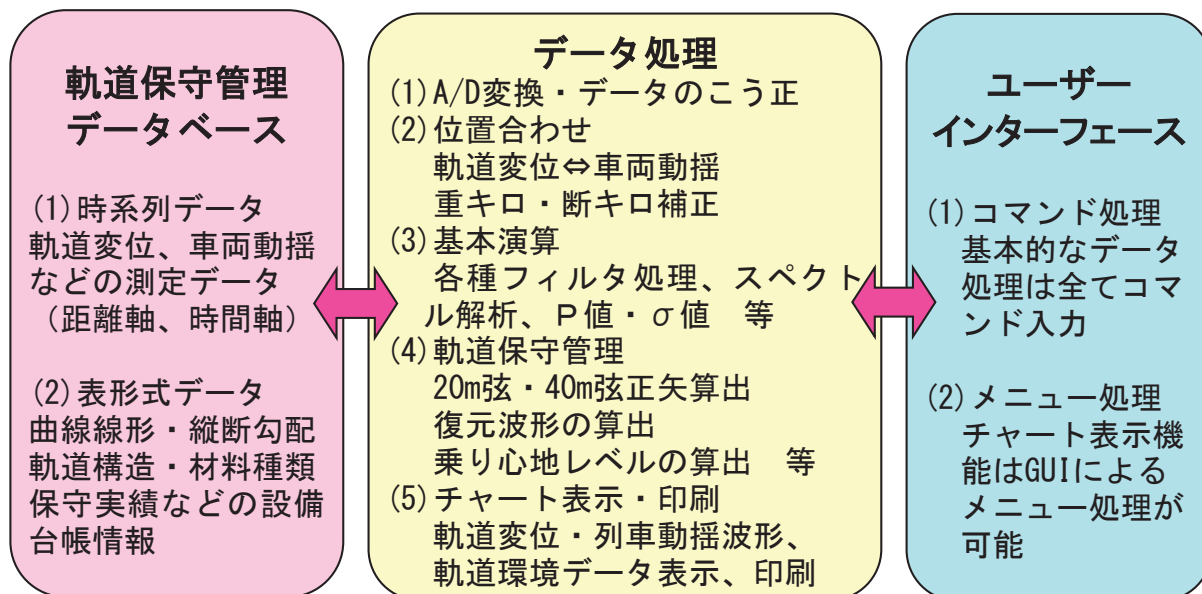
軌道変位・動揺データに加えて、構造物等の設備台帳データを併記できるので、橋りょう上で上下動が大きくなっていることを視覚的に把握できます。

## 【特徴】

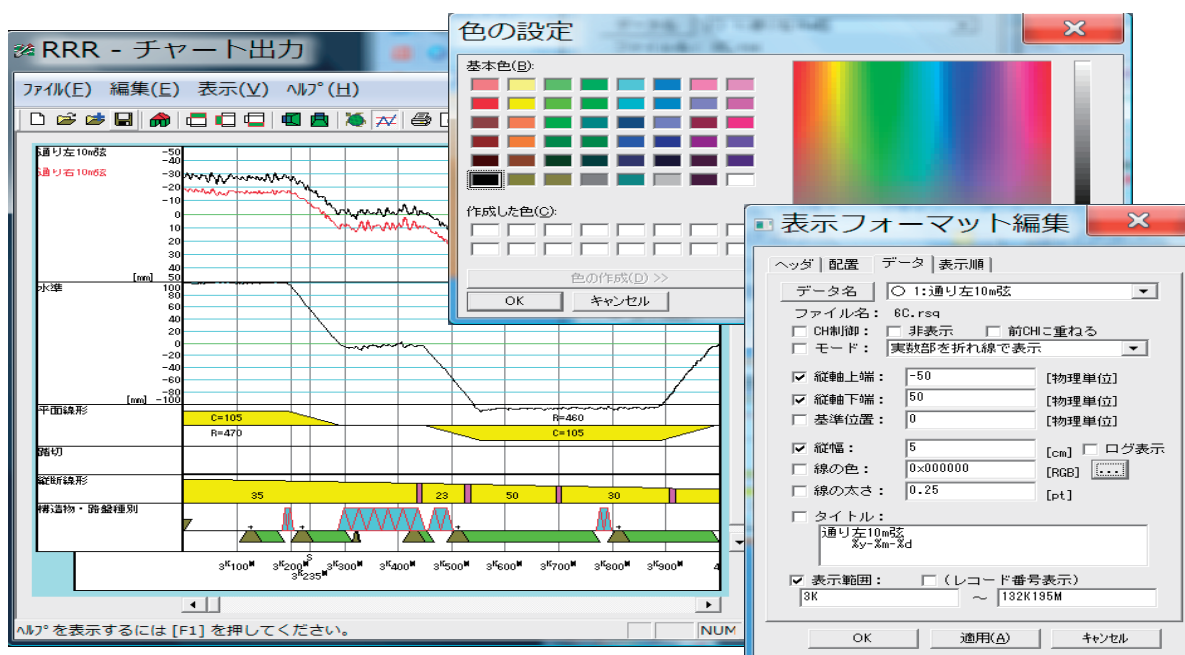
- 軌道変位、車両動揺等の測定データのほか、曲線諸元、レール種類、構造物の位置、保守実績などの軌道保守に関連する設備台帳情報をデータベースとして保存できます。
- キロ程の指定によりデータベースへアクセスできることから、軌道変位や構造物と車両動揺等との解析に便利です。
- 10m弦正矢から復元波形の算出、P値や $\sigma$ 値等の区間統計量の計算等、鉄道固有の使い方に対応した多彩なデータ解析機能があります。
- 動揺データから乗り心地レベルを算出する機能もあります。
- Windows7およびWindows8（32bit/64bit）上での動作を保証しています。

## 【用途】

軌道保守管理データベースシステムとして、軌道変位や車両動揺等の管理に用います。また、LABOCSで復元波形を求め、レール移動量を算出してマルチの制御に用いることもできます。



## LABOCSの構成



### LABOCSによるチャート表示機能のGUI画面

チャートの表示項目、順序、縦幅、横幅、線の太さ、色などを自在に設定可能です。また、画面表示通りのチャートを印刷可能です。



公益財団法人鉄道総合技術研究所  
軌道技術研究部 軌道管理